

高濃度ビタミンC点滴療法

① 高濃度ビタミンC療法とは

高濃度ビタミンC療法は、副作用の少ない体に優しいがんの治療法として、1970年代に米国で発表されました。以来、米国では高濃度ビタミンC療法ががんの補助療法として研究、普及が進み、最近ではがんの治療法として大学病院を中心に広く取り入れられています。

また、ビタミンC点滴にはコラーゲン生成促進、メラニン生成の抑制、強力な抗酸化作用、疲労回復、免疫力の向上などの効果があることから、美容、美肌、健康増進などにも広く使用されるようになりました。

ビタミンC療法が一番のメリットは、副作用が少ないことです。摂り入れた過剰なビタミンCは尿として速やかに排出されます。

高濃度ビタミンC療法は、がんの治療法のほかに次のような方におすすめです。

- 健康を増進させたい方
- 疲労やだるさが抜けない方
- 風邪をひきやすい方
- 免疫力を上げたい方
- ニキビ、肌荒れが気になる方
- タバコ、アルコールの摂取量が多い方
- ストレスが多い方
- 冷え性、肩こりの方
- がん予防、再発予防をしたい方

② 高濃度ビタミンC療法が受けられない方

1. G6PD 欠損症の方

G6PD 欠損症の方が、高濃度のビタミンCの点滴をうけると溶血反応が起こります。日本人では 0.1~0.5%ほどにおられます。25g以上のビタミンCの点滴を行う場合にはG6PD活性の測定検査が必要になります。検査料金は5500円(税込)で、結果がでるのに1週間前後かかります。

2. 心不全、腹水、強い浮腫がある方

3. 透析中の腎不全の方、腎機能の低い方

4. 糖尿病でインシュリン注射を行っている方

③ 副作用について

点滴中の血管痛、吐き気、頭痛、悪寒、寒気などの症状がおきることがありますが、点滴の速度を緩徐にすることで改善することが多いです。

空腹状態や脱水状態で点滴を受けると、低血糖症状や頭痛、吐き気が起こることがあります。点滴前には必ず食事を済ましてご来院ください。

まれに、悪性腫瘍からの出血や尿管結石が報告されています。

糖尿病の方は、点滴後数時間は簡易血糖測定器で測る血糖値が実際の数値よりも高値になります。簡易血糖測定器での血糖測定は、点滴後12時間以上経過してから行ってください。

④ 料 金

高濃度ビタミンC	12.5g	9900円(税込)
	25g	12100円(税込)
	50g	19150円(税込)

※ 当院では、米国製のFDA承認を受けたビタミンC製剤(防腐剤フリー)を使用しております。

FDA 承認を取得した唯一のアスコルビン酸注射剤

ASCOR® 500mg/ml 50ml

(Ascorbic Acid Injection, USP)



NDC 番号 67157-101-50

製造国 アメリカ合衆国



- ▶ 着色料、抗菌剤、充填剤、防腐剤 不使用
- ▶ Non GMO (非遺伝子組換え)
- ▶ とうもろこしを含むアレルゲンフリー

組成 (1 バイアル中)

有効成分 アスコルビン酸 25g (500mg/ml)

添加物 エデト酸ナトリウム 0.25mg
水酸化ナトリウム
重炭酸ナトリウム

- ・着色料、抗菌剤、充填剤、防腐剤、チメロサル不使用
- ・遺伝子組み換え原料不使用

性状 無色から淡黄色の防腐剤フリー、高張性、無菌、非発熱性の注射剤

pH 5.6 ~ 6.6

容量 50ml

使用期限 製造日より2年間

保管温度 2°C ~ 8°C / 出荷から30日間の常温保管、常温輸送は許容されています。
FDA の追加承認取得

とうもろこしを含む検出可能なアレルゲン (アミノ酸、タンパク質、ポリペプチド) は含まれていません。

- 素早く使用できるトレイタイプ
- ロット毎の成分分析証明書を添付
- 受注確認後、即日出荷

● 敗血症

- 敗血症による急性肺障害の治療としてのビタミンC点滴療法 (NCT 02106975) Alpha B. Fowler, MD バージニア・コモンウェルス大学
- ビタミンC点滴療法による敗血症およびアルコール性肝炎の治療 (CITRUS-AH) (NCT 03829683) Arun Sanyal, MD バージニア・コモンウェルス大学
- ビタミンCの多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検適比較臨床試験
敗血症患者におけるチアミンとステロイドの併用療法について (VICTAS) (NCT 03509350)
Jonathan Sevransky, MD エモリー大学、スタンフォード大学、ジャグノンビル大学、グレーディ記念病院、ジョンズ・ホプキンス、ヘンリーフォード・ヘルスシステム、ヘネピン郡医療センター、ネブラスカ大学医療センター、クリーブランドクリニック、テンブル大学、ヴァンダービルト大学医療センター、インターマウンテン医療センター、ユタ大学、バージニア・コモンウェルス大学
- ルワンダにおける敗血症の併用療法としての高用量ビタミンC点滴療法 (NCT 04088591) Dennis A. Hopkinson, MD バージニア・コモンウェルス大学
- 敗血症におけるアセトアミノフェンとアスコルビン酸：回復を促進する標的治療 (ASTER) (NCT 04291508)
Boyd Taylor Thompson, MD マサチューセッツ総合病院
- アフリカにおける敗血症治療のためのビタミンCバンドルに関する無作為化評価への準備 (REVISTA-Prep) Shevin Jacob, MD リバプール熱帯医学大学院

● 癌

- 膵臓癌に対する薬理的ビタミンC、ゲムシタピン及び放射線療法第II相試験 (NCT 03541486) Joseph J.Cullen, MD アイオワ大学病院及びクリニック
- 膵臓癌に対する放射線療法、ゲムシタピン、ビタミンC第I相試験 (NCT 01852890) Joseph J.Cullen, MD アイオワ大学病院及びクリニック
- 多形性膠芽腫に対する放射線及びテモゾロミド、ビタミンCの併用療法第II相試験 (NCT 02344355) Bryan G. Allen, MD, PhD アイオワ大学
- ステージIVの非小細胞肺癌に対する高濃度ビタミンCの第II相試験 (NCT 02420314) Joseph J.Cullen, MD, FACS アイオワ大学
- 膵臓癌に対する高濃度アスコルビン酸の第II相試験 (PACMAN 2.1) (NCT 02905578) Joseph J.Cullen, MD, FACS アイオワ大学
- 非小細胞肺癌に対する化学療法と放射線療法の併用及び薬理的ビタミンCによる第II相試験 (NCT 02905591) Joseph J.Cullen, MD, FACS アイオワ大学
- 転移性前立腺癌患者におけるビタミンCとドセタキセルの併用療法に関する無作為化第II相臨床試験 (NCT 02516670)
Channig Paller, MD ジョンズ・ホプキンス大学/シドニーキンメル総合がんセンター
- 再発、難治性リンパ腫における補助療法としての高濃度ビタミンCの第II相二重盲検プラセボ対照無作為化試験 Thomas Witzig, MD メイヨークリニック
- 転移性または切除不能な透明細胞腎細胞に対するパゾパニブの初回治療または免疫療法後の補助療法としてのビタミンC静注の無作為化第II相試験 (NCT 03418038) Lance C. Pagliaro, MD メイヨークリニック
- 進行性軟部組織肉腫患者における高濃度ビタミンCと術前放射線の併用療法 (ccRCC) (NCT 03334409) Varun Monga, MBBS アイオワ大学
- 軟部肉腫に対するゲムシタピンとビタミンCの併用療法 (NCT 03508726) Varun Monga, MBBS アイオワ大学
- 同種幹細胞移植患者におけるビタミンC点滴療法について (NCT 03613727) Gary L. Simmons, DO バージニア・コモンウェルス大学マッセイがんセンター
- 形質細胞疾患患者における高濃度ビタミンCの投与について (NCT 03602235) Michael Tomasson, MD アイオワ大学
- 切除可能および転移性の悪性固形腫瘍がん患者における高濃度ビタミンC静脈内投与について (NCT 03146962)
Manish Shah, MD ワイル医科大学・コーネル大学

● COVID-19

- COVID-19のリンパ球シグナル伝達の活性化因子としての薬理的ビタミンC (NCT 04363216) Dagan Coppock, MD トーマス・ジェファーソン大学
- 新型コロナウイルスによる急性肺障害に対する早期のビタミンC点滴療法の安全性研究 Markos G. Kashiouris, MD バージニア・コモンウェルス大学

● 心筋梗塞

- 心臓手術患者における高濃度ビタミンC点滴療法の炎症抑制効果を評価するためのパイロットスタディ (NCT 02762331)
Donald F Brophy, Pharm.D バージニア・コモンウェルス大学
- 心房細動に対するカテーテルアブレーション施行患者におけるビタミンC点滴療法の安全性と有効性に関するパイロットスタディ (NCT 03148236)
Jayanthie Koneru, MD バージニア・コモンウェルス大学

● 熱傷

- 熱傷におけるビタミンCアダプティブシームレス第II/II相試験
多施設共同無作為化プラセボ対照試験のためのフィージビリティスタディ (VICTORY Trial) (NCT 04138394) Daren K Heyland, MD クイーンズ大学